

## みおしえ学習会開催される 2月11日

みおしえ学習会開催

2月11日(日曜日)片山晴善(久万山分教会長)先生をファシリテーター(進行役)にお迎えして「みおしえ学習会」を開催しました。男性9名女性7名の合計16名のご参加を頂きました。

みおしえ学習会はワークショップ、DVDを活用して、基本教理を学ばして頂きました。今回は「十全の守護」を学びました。また、隣の人のサイドトークで、お互いの考えを聞きあい、教えの新たな気づきなどもあったのではないのでしょうか。日常生活の中には親神様のご守護があふれていることがわかったことと思います。全体として終始和やかな雰囲気で行われました。今回は「八つのほこり」について開催させて頂きます。今回は参加できなかった方は次回ぜひ、参加をお待ちしております。ありがとうございます。

岡 幸平 支部布教部長



### 天理時報手配りの予定

3月の手配りの予定です。

- ・6日号 1日(金) 到着予定
- ・13日号 8日(金) 到着予定
- ・20日号 次号と合併で無し
- ・27日号 22日(金) 到着予定

### 教区・支部3月予定表

- 1日(金) 9時30分 支部をいかけ 双岩分教会
- 7日(木) 午後1時 支部例会 保内分教会
- 2日(土) 午前8時 ハートクリン
- ポケットパーク
- 12日(火) 午前9時 少年ホームひのきしん 1班

### 「シロツメクサ」



シロツメクサ(白詰草)はマメ科シャジクソウ属の一年草あるいは多年草。別名、クローバー。ヨーロッパ原産で、牧草として世界中に広まった植物であるが、日本に入ってきたのは江戸時代、ガラス製品の輸入の詰め物に使われていたのが最初で、その為、詰草(ツメクサ)の名がある。かつては、子供たちがこの花で首飾りや腕輪を作って遊ぶ光景がよく見られた。葉は三枚であるが、稀に四葉(よつば)があり、これを見つけると幸運をもたらすという言い伝えがあり、「四葉のクローバー」は幸運のシンボルでもあった。

もっとも五つ葉、六つ葉、や更に数の多い葉もあるようである。実はシロツメクサ、花言葉には「幸運」「約束」「私を思って」「復讐」があるそうです。復讐は少し怖いですが。

支部情報ねっとへのQRコード →





みちのだいい育み塾開催

みちのだいい育み塾

1月28日(日) 13時より、みちのだいい育み塾を行いました。参加者14名、子供9名と大変賑やかなひとときでした。

みちのだいい育み塾は約50年間、名称、活動が続いた母親講座と内容は変わりません。子育て中の母親の参加は、今まで通りの事ではありませんが、尚一層、若い女性に参加を促して、早くから教えを学び、教えにそった生活や子育てができるようにとの思いが込められており、この度改名をして、新たに活動を進めることになりました。

杉江健二先生のイライラしない子育て法のYouTubeを見た後、「お言葉カルタ」でおやさまのお言葉を学び、取ったカルタの裏に書かれているミッションの話題で大いに盛り上がりました。

今年も2回開催する予定です。15歳以上の婦人会員さんで教理を学びたい人なら、参加可能です。日時が決まり次第、支部報に掲載しますので、次回も大勢の参加をお待ちしております。

婦人会 出水久美子

1月28日



支部活動記録 立教187年1月

月日	活動	場所	人数
1/7	支部にをいがけ	三崎島	2名
	ハートクリーン	市内	名
1/8	ハートクリーン	ぼけつとP	7名
1/12	少年ホームひのきしん		6名

※どうぞお気軽にご参加ください。詳細はお近くの教会にお問い合わせ下さい。

【編集後記】中学生の頃、自教会の月次祭の日に鉢植えの柿の木を2対上段に持って行つてた記憶がある。それに飾りをつけ、鉢を木製の枠で囲つた。なかなかの重さだった。それが廃止となり、しめ縄や、紙垂(しで)もなくなった。しめ縄作りは年末の行事として信者宅の講社の分も合わせると結構な数だった。見よう見まねで、手伝った。藁のよりかたが一般とは逆で左前だったことを手が覚えている。教会本部祭儀委員会からこのたび「祓」および「玉串奉献」の廃止と、服装について「教服も可とする」変更があった。これに伴い、みたまうつしと葬後霊祭での「祓詞奏上」と「大麻行事」、「葬後祓」が取りやめになるとともに、葬儀全体にわたって斎主および参列者による「玉串奉献」が廃止。重服、浄衣、明衣、装束師服などの斎服がない場合、教服での葬儀執行が可能となる。(陽)

【CM】貸し切りバスは 八幡浜観光バス(株) TEL (0894) 36-0868 八幡浜市保内町喜木1番耕地 116-1